

2018年4月10日

日本バプテスト連盟に連なるみなさま

憲法改悪を許さない私たちの
共同アクション担当者会

「安倍9条改憲NO！憲法を生かす全国統一署名」にご協力ください

主名賛美。

第196回国会が開催中です。この国会期中にも改憲発議がなされるかもしれないと報じられています。そして、改憲発議の内容は日本国憲法第9条に自衛隊または自衛権を明記するというものである可能性があります。集団的自衛権の行使を前提にした安保法制が成立してしまった後、自衛隊や自衛権を憲法に書き込むことは際限の無い武力行使を容認することにつながります。わたしたちは武力によらないキリストの平和を祈念しております。それゆえにわたしたちは、現在の改憲潮流を、憲法の平和主義を損ねる「壊」憲であり、憲法の改悪であると理解しています。

そのような折、わたしたち担当者会と連携協力関係にある「平和を実現するキリスト者ネットワーク」より、標記の署名運動への協力要請が届きました。同信の友たちからの呼びかけに応え、標記署名へのご協力を、ここに呼びかけいたします。

お手数ですが同封の署名用紙をコピーして用いてください。そして、各教会・各人で署名用紙に記載されている送付先まで送っていただくと幸いです。

なお、『そもそも国民投票って 憲法の条文を変えるためのルール』も見本として同封いたしました。こちらも御教会・伝道所で用いていただければ幸いです。お求めは、泉バプテスト教会か（03-3424-3287）、恵泉バプテスト教会か（03-3713-1624）、東八幡キリスト教会まで（093-651-6669）。製作協力費として一冊につき100円以上のカンパを募っています。

よろしく願いいたします。

主の平和。

内閣総理大臣 様
衆議院議長 様
参議院議長 様

安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名

2017年5月3日、安倍晋三首相は突然、「新たに憲法9条に自衛隊の存在を書きこむ」「2020年に新憲法施行をめざす」と述べました。この発言を受けて、改憲への動きが急速に強まっています。

戦後70年以上にわたって、日本が海外で戦争をしてこなかった大きな力は憲法9条の存在と市民の粘り強い運動でした。いま、9条を変えたり、新たな文言を付け加えたりする必要は全くありません。私たちは、日本がふたたび海外で「戦争する国」になるのはゴメンです。

私たちは、安倍首相らによる憲法9条などの改悪に反対し、日本国憲法の民主主義、基本的人権の尊重、平和主義の諸原則が生かされる政治を求めます。

請願事項

- 1、憲法第9条を変えないでください。
- 2、憲法の平和・人権・民主主義が生かされる政治を実現してください。

氏名	住所

第一次集約 2017年12月20日 第二次集約 2018年4月25日 第三次集約 2018年5月末

呼びかけ団体 **安倍9条改憲NO! 全国市民アクション**

連絡先 1000人委員会 ☎03-3526-2920 / 9条壊すな! 実行委員会 ☎03-3221-4668

憲法共同センター ☎03-5842-5611 / 九条の会 ☎03-3221-5075

送り先 〒101-0064 東京都千代田区猿樂町1-2-3 錦華堂ビル4A 電話 03-5280-7157